

【淀川水系寺畑前川】寺畑前川調節池が効果を発揮！（速報）

兵庫県

～河川整備が地域の安全確保に大きく貢献～

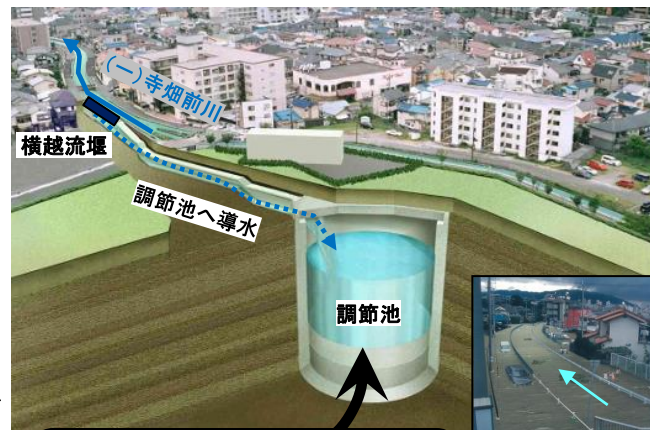
- 寺畑前川(兵庫県)では、平成9年8月出水において221戸(床上:54戸、床下167戸)の家屋浸水被害が発生
- 昭和58年から平成12年の間に計8回の浸水被害が発生
- このため、平成9年8月豪雨と同規模の洪水に対応するため、調節池(V=19,400m³)や河川断面の拡大を実施
- 令和8年8月28日の豪雨では、整備計画規模(平成9年8月の洪水)を上回る雨量※(6時間雨量112mm、時間雨量53mm)を記録したが、調節池や河川整備の効果により家屋浸水被害を解消

位置図



寺畑前川河川整備事業

- ・延長: 940m
- ・内容: 調節池、河床掘削
- ・期間: 平成11年度～平成22年度



25mプール※に例えると、
※長25m×幅12m×深1m
×65杯
が貯留可能



調節池の整備(19,400m³の貯留が可能)を行い、ピーク流量10m³/sをカット

貯留状況

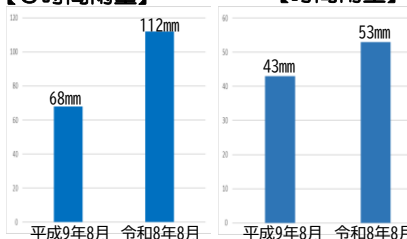
貯留可能量19,400m³に対し、
17,600m³(約9割)を貯留
(25mプール※59杯分)
※長25m×幅12m×深1m



整備効果

(参考)雨量
河川整備計画規模相当(平成9年8月)
降雨確立規模 概ね1/10

【6時間雨量】



【浸水戸数】

